

CIRCULAR

By your side

メンバーの皆様

2022年8月12日

EU 制裁—ロシアからの石炭・肥料を含む特定貨物の輸送に関する説明について

2022年8月10日、欧州連合（EU）は、ロシアからの石炭その他の固形化石燃料や特定種類の肥料を含む特定貨物の輸送に関する規定の適用について、疑問点の解消を目的とした[最新 Q&A 集](#)を公開しました。本サーキュラーに記載のとおり、今回の説明は、EU の事業者による当該物品の輸送にとどまらず、事業所所在地を問わずあらゆる事業者による当該物品の輸送を対象とした保険契約にも多大な影響があります。

2022年4月8日、EU は[理事会規則 833/2014](#)を改正した[理事会規則 2022/576](#)を公表しました。同規則には、以下の条項が含まれます。

第 3i 条—ロシアに多大な収益をもたらす物品

1. 附属書 XXI に掲げるとおり、ロシアに多大な収益をもたらし、それによりウクライナ情勢の不安定化を招く行為を可能にするような物品が、ロシア原産かロシアから輸出されるものである場合、当該物品を直接的または間接的に EU 向けに購入し、輸入し、または移送することを禁じる。
2. 次の行為は禁止する。
 - (a) 第 1 項の禁止事項に関連し、第 1 項で言及された物品および技術、ならびに当該物品および技術の供与、製造、保守および使用に関する技術援助、仲介業務またはその他のサービスを直接的または間接的に提供すること。
 - (b) 第 1 項の禁止事項に関連し、第 1 項で言及された物品および技術の購入、輸入もしくは移送、または関連する技術援助、仲介業務もしくはその他のサービスの提供に対し、直接的または間接的に融資または資金援助を行うこと。
3. 第 1 項および第 2 項の禁止事項は、2022 年 4 月 9 日以前に締結された契約または当該契約の履行に必要な付随契約について、2022 年 7 月 10 日までの履行には適用されないものとする。
4. 2022 年 7 月 10 日の時点で、第 1 項および第 2 項の禁止事項は、以下に挙げるものの輸入、購入もしくは輸送、または EU への輸入に必要となる関連の技術援助もしくは資金援助には適用されない。
 - (a) CN 3104 20 に定める塩化カリウムについては、7 月 10 日から翌年 7 月 9 日までを 1 年とする期間に 837,570 トンまで



(b) 附属書 XXI に記載された、CN 3105 20、同 3105 60 および同 3105 90 に定めるその他の製品については、7 月 10 日から翌年 7 月 9 日までを 1 年とする期間に合計 1,577,807 トンまで

5. 第 4 項に定める輸入数量割当は、欧州委員会実施規則 (EU) 2015/2447 (*) 第 49 条～第 54 条に規定する関税割当制度の管理システムに従い、欧州委員会と加盟国に管理されるものとする。

第 3j 条—石炭その他の固形化石燃料

1. 附属書 XXII に掲げるとおり、石炭その他の固形化石燃料が、ロシア原産かロシアから輸出されるものである場合、これを直接的または間接的に EU 向けに購入し、輸入し、または移送することを禁じる。

2. 次の行為は禁止する。

(a) 第 1 項の禁止事項に関連し、第 1 項で言及された物品および技術、ならびに当該物品および技術の供与、製造、保守および使用に関する技術援助、仲介業務またはその他のサービスを直接的または間接的に提供すること。

(b) 第 1 項の禁止事項に関連し、第 1 項で言及された物品および技術の購入、輸入もしくは移送、または関連する技術援助、仲介業務もしくはその他のサービスの提供に対し、直接的または間接的に融資または資金援助を行うこと。

3. 第 1 項および第 2 項の禁止事項は、2022 年 4 月 9 日までに締結された契約または当該契約の履行に必要な付随契約について、2022 年 8 月 10 日までの履行には適用されないものとする。

上記の附属書 XXI および附属書 XXII の条文は、[理事会規則 2022/576](#) にあります。

附属書 XXI に定めるとおり、ロシアに多大な収益をもたらすとされる物品リストには、(ロシアが主要生産国の) 特定種類の肥料が含まれているため、第 3i 条の禁止対象に当たることにご留意ください。

各クラブや顧問弁護士が第 3i 条と第 3j 条を普通に読めば、ロシアの肥料、石炭、その他の固形化石燃料の輸送に関する禁止事項は、EU 向けの輸入だけに関わるものであり、EU 以外の仕向地への輸送には関係ないことが明らかと考えられていました。いずれにせよ、両規定では、4 月 9 日までに締結された売買契約については、2022 年 7 月 10 日と 2022 年 8 月 10 日をそれぞれの期限とする猶予期間が適用されていました。

ところが 2022 年 4 月 17 日と 6 月 14 日に EU が公表した Q&A 集では、EU の事業者が EU 域内向けか域外向けかを問わず、そのようなロシア貨物の購入を禁じることは明確化されていたものの、輸送に関わることについては触れられていませんでした。



その後、石炭その他の固形化石燃料の貨物を対象とする猶予期間が期限切れとなる 8 月 10 日に追加の Q&A 集が公表され、第 3i 条と第 3j 条の文言に対する業界のそれまでの解釈に重大な疑義が生じることになりました。この Q&A 集によれば、当該条項の禁止事項は、実際には EU 域内への輸送にとどまらない幅広い範囲への適用を意図しており、ロシアから他国への貨物の輸送にも影響が及ぶことを示唆していると判明しました。

その結果、国際 P&I グループでは、この最新版の Q&A 集の真意や EU の禁止規定の範囲、メンバーやクラブへの潜在的な影響について、欧州委員会に速やかな説明を求めました。

EU が国際 P&I グループに対して明らかにしたところによれば、当該条項にある「輸入」の文言は、EU 域内への輸入に限定されるものである一方、それ以外の直接的または間接的な移送に対する制限については、非 EU 向けにも等しく適用されることを意図しています。したがって、EU の事業者がいかなる仕向地であれ、EU 域内向け、域外向けを問わず、ロシア産の肥料、石炭、その他の固形化石燃料の輸送に関与する場合、EU 制裁措置に違反することになります。

さらに、欧州委員会は、第 3i 条および第 3j 条の (2) (b) 項にある「資金援助」の禁止について、保険・再保険業務を含むものであり、EU の管轄権に服するあらゆる事業者がロシア産の肥料および石炭その他の固形化石燃料の貨物の輸送を対象に、仕向地を問わず、保険・再保険を提供できない点を国際 P&I グループに対して言明しています。

国際 P&I グループを構成するクラブのほとんどが EU の管轄下にあります。EU 域外に国籍を持つクラブを含め、国際 P&I グループの全クラブは、EU 域内の国籍を持つ再保険会社の関与に大きく依存する再保険プログラムを前提に活動しています。国際 P&I グループのいかなるクラブであれ、こうした制裁措置により、プールクレームの分担を禁じられれば、個々のメンバーは、クラブの制裁規則に従って不足分を負担することになります。また、国際 P&I グループの再保険プログラムに関与する EU 籍の再保険会社が、こうした制裁措置の下で、クレームの支払いが禁じられる場合、1 億米ドルを超えるクレームについて、同じ方針が適用されます。

最新の Q&A 集がもたらす結果に業界が対処できるよう追加の猶予期間の設定に EU が前向きな様子は見られないため、こうした取引に関与しているメンバーには上記の影響がただちに表れます。不明点がある場合は、それぞれのクラブにお問い合わせになることを強くお勧めします。

なお、メンバーの皆様に重ねて申し上げますが、EU の制裁措置の適用範囲が域外に及ぶことはありません。理事会規則の第 13 条は、適用範囲について次のように定めています。

1. EU 域内
2. 加盟国の管轄下にある航空機内または船舶内
3. EU 域内、域外を問わず、加盟国の国籍を有する個人
4. EU 域内、域外を問わず、加盟国の法律に基づいて設立もしくは設置された法人、事業体または団体
5. EU 域内で行われる事業の全部または一部に関わる法人、事業体または団体



国際 P&I グループのすべてクラブが同様のサーキュラーを発行しています。

以上

Jeremy Grose
Director
The Standard Club UK Limited

Email: jeremy.grose@standardclub.com

(本回覧は、英文クラブサーキュラーをメンバー各位の便宜のために日本語に仮訳したものです。
)